

生活の糧（社会学習）に備え調整に余念がない。思い思いに鶴岡という山にも海にも近い城下町で自由なキャンパスライフを過ごしていた。

ある日の午後、授業も終わった頃、教授（有永先生）が学生部屋に姿を現す。コ－ヒーを淹れたマグカップを持ち、学生一人一人のデスクを見回り出席をとる。某院生に向かい「○○（名前）、修論まだ纏まらんのか？いつになつたら仕上がるんだ。ん？時間をかければいいつもんじゃないぞ！ん？」とやや微笑みながら楽しそうに宣わるのが日常の一コマである。

有永先生は、四角四面な理屈で人と接することはない。常に大きな視点から論点を俯瞰し、その向かう所敵なしの論理的思考は学術も生活も首尾一貫している。そして、会話にはウィットを交えることも忘れない。

勉学も漁も劣等生だった私にとつて、先生や院生の会話には付いていけないこともしばしばだったが、普段に垣間見る、鋭い観察力・洞察力、そして正論を探索する姿勢を学ことができた。時を経てあらためて感じている。今、就いている仕事でも、本論や道筋から外れないよう、先生からいただいた論文など、ふと読み返すことがある。仕事での経験を長く積み重ねていくうちに、他の誰でもない、先生の論理思

考の一部が自分の糧になつてきたように思える。

先生は退官後も学ぶことへの意欲を失わず、私の動機に関係する森林・林業関係の資料を乞われた際など、よくお送りした憶えがある。なんとも自分には出来ない芸当だと思ひ知らされた。

先生が沖縄に在所を移される前に一度お会いしたが、ご病氣にもかかわらず、相変わらずの舌鋒で話が弾み、名残惜しさで辞することがなかなか叶わなかったことが最後の記憶となつてしまった。

先生の記憶は今も鮮明に鶴岡の学舎とともにある。今の学生とは過ごし方が違つた昭和の時代のことかも知れないが、雪が深々と降り積もる街の記憶とそこで先生の下で学べたことに感謝は尽せないことあらためて想う。

駄文にて甚だ恐縮ながら、恩師有永先生を心より悼みたい。



5代目鶴窓会会長
佐藤輝康さんを
偲んで



「佐藤輝康氏を偲ぶ」

元農学部教員

高橋 敏能

（昭和45年農学科卒）

去る9月1日鶴窓会事務局から鶴窓会第5代会長佐藤輝康氏の訃報の知らせを受けたとき、私が鶴窓会と鶴窓会庄内支部の役員として佐藤会長と一緒に活動した当時のことを思い出しました。佐藤氏は、高校教員を退職後鶴窓会と庄内支部長の役員に就かれましたが、両同窓会とも大きな業績を残されています。

鶴窓会では、副会長当時、山形大学農学部五十周年記念事業の一環として行われた石碑への揮毫です。具体的には、記念植樹碑と農林専門学校第一回入学式のととき石川武彦初代校長が述べられた式辞の抜粋文

思慮深く、多くの方々の意見を取り入れる帯谷行夫さんの活動は、現在の同窓会の活動の方向性をしっかりと示して下さいました。温和な人柄と先を見越した仕事ぶりは大変参考になっています。

鶴窓会への多大なる御尽力に感謝申し上げ、心からご冥福をお祈り申し上げます。



計 報

謹んで哀悼の意を表します。

昭和28年	農学科卒	佐藤 輝康氏	令和3年7月20日没
昭和28年	農学科卒	樋渡 敏氏	令和2年4月1日没
昭和28年	林学科卒	田堰 庄一氏	平成31年2月25日没
昭和29年	農学科卒	帯谷 行夫氏	令和3年1月3日没
昭和30年	農学科卒	武田喜久夫氏	令和2年1月6日没
昭和31年	農学科卒	白戸 康資氏	令和2年8月26日没
昭和31年	林学科卒	梅津 雄健氏	令和2年5月15日没
昭和31年	林学科卒	坂根 英治氏	令和3年1月8日没
昭和33年	農学科卒	紺谷 淳一氏	平成30年没
昭和33年	農学科卒	齋藤 功氏	令和2年8月7日没
昭和34年	農学科卒	奥田 岩男氏	令和3年1月14日没
昭和34年	農学科卒	相馬 和彦氏	令和3年1月没
昭和35年	農学科卒	佐藤 幸夫氏	令和3年2月1日没
昭和35年	林学科卒	相良 憲氏	令和2年12月20日没

昭和39年	林学科卒	小浦 典彦氏	令和2年10月31日没
昭和39年	農業工学科卒	渡邊 喜一郎氏	令和3年11月17日没
昭和40年	農業工学科卒	熊谷 一明氏	令和元年10月30日没
昭和41年	農業工学科卒	川島 時雄氏	令和3年9月5日没
昭和43年	農芸化学科卒	和田 多聞氏	令和3年11月9日没
昭和44年	農芸化学科卒	阿部 誠氏	令和元年9月没
昭和46年	林学科卒	藤田 教道氏	令和2年9月18日没
昭和46年	農業工学科卒	永倉 正俊氏	平成30年10月5日没
昭和50年	園芸学科卒	杉田 邦明氏	令和2年7月15日没
昭和58年	園芸学科卒	日塔 明広氏	平成28年11月没
山形大学名誉教授	有永 明人氏	令和2年10月19日没	
元教授	安江 保民氏	令和2年12月25日没	
元助教授	林 尚孝氏	令和2年11月27日没	
元助教授	今永 正明氏	令和3年1月10日没	

1. 会員相互の連絡を密にし、親睦を図る

- 新型コロナウイルス感染拡大の影響を鑑み、以下のとおり実施した。
- 1) 代議員会を開催
令和2年5月12日(火)～25日(月)書面決議を実施。代議員34名から書面回答があった。議案は原案通り承認された。
- 2) 幹事会を開催
○令和2年4月24日(金)～5月1日(金)代議員会議案の協議をメール会議にて行った。
幹事20名から回答があった。議案は原案通り承認された。
○令和3年3月12日(金)Web会議を実施。幹事18名出席。
- 3) 各支部強化のための活動助成
○新潟県支部 総会中止案内送付
○庄内支部 総会書面決議送付
- 4) ホームページの更新
- 5) 同期会等開催助成
なし
- 6) 故人となられた会員へ弔電
金内英司(S25林)、帯谷行夫(S29農)、菅原賢治(S33農)、佐藤幸夫(S35農)各氏

2. 会報「鶴窓会だより27号」を発行

令和2年12月20日に「鶴窓会だより27号」を発行した。
広告掲載を依頼し13件の協力を得た。
総ページ数48ページ印刷部数8,200部
編集委員会:令和2年7月16日(メール会議)

1. 会員相互の連絡を密にし、親睦を図る。

- 1) 代議員会の開催
2) 幹事会の開催
3) 各支部の強化のため活動助成を行う。
4) 秋田県支部などの支部設立に向けて支援する。
5) ホームページの充実を図る。
6) 同期会等の開催を支援する。
7) 会員情報の管理強化を図る。

- 2) 積極的に支部から寄稿を募る。
3) 令和3年度学生研究支援事業について掲載する。

3. 農学部との連携を強化する。

- 1) 「山形大学農学部学生研究支援事業」を継続する。
2) 地域連携推進協議会へ参加する。
3) 学位記授与式及び卒業生・修了生を送る会に出席する。学位記授与時の写真を個別に送付する。
4) 鶴窓会会長賞を贈呈する。
5) ホームカミングデーに参加する。

- 6) 「鶴窓の森」の維持管理に協力する。

4. 山形大学との連携を図る。

- 1) 山形大学校友会行事「ビーチサッカー」に参画する。
2) 山形大学校友会理事会に出席する。
3) 山形大学各学部同窓会及び山形大学校友会と山形大学との情報交換会に出席する。

5. 会議

- 1) 事務局打ち合わせを適宜開催する。
2) 会計監査を行う。

3. 農学部との連携を図る

- 1) 「山形大学農学部学生研究支援事業」申請3件、採択3件
2) 鶴窓会会長賞贈呈。
3) 地域連携推進協議会(Web会議)
令和3年1月27日(水) 齋藤博行会長出席

4. 山形大学との連携

- 1) 校友会理事会等に出席
○令和2年6月:第28回校友会理事会(書面審議) 齋藤博行会長出席

5. 会議

- 1) 事務局打ち合わせ
令和2年12月8日(Web会議)、令和3年3月5日(Web会議)
2) 会計監査
令和3年4月13日

6. 緊急支援事業

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けている農学部生へお米・レトルトカレーの支援を行った。
提供量:米1,620kg(精米換算)、レトルトカレー1,200食
配布実施日:5月18日(月)、5月24日(日)、5月31日(日)、6月3日(水)計4回
支援学生数:延べ324人(実数287人)
支援量:米 5kg/人、レトルトカレー 3～5袋/人

例年5月に開催してありました鶴窓会代議員会は、新型コロナウイルス感染拡大の状況を考慮し、昨年度に続き今年度も対面での開催を中止といたしました。代替として、書面での決議を行いました。

議案書の送付 5月11日(火)
(第2号議案は 5月28日(金)に再送)
書面決議の締切 5月25日(火)
(第2号議案の締切 6月10日(木))

令和3年度鶴窓会代議員会(書面決議)は代議員数43名のうち、39名から(第2号議案は38名から)書面での回答をいただきました。代議員会の成立要件を定めた会則第16条5項にある構成代議員の2分の1以上の出席をいただけましたので、令和3年度の代議員会は成立しました。

【1】第1号議案
令和2年度事業並びに活動報告について
賛成39名、反対0名

【2】第2号議案
令和2年度収支決算並びに会計監査報告について
賛成38名、反対0名

【3】第3号議案
令和3年度事業計画について
賛成39名、反対0名

【4】第4号議案
令和3年度収支予算について
賛成39名、反対0名

【5】第5号議案
役員改選について
賛成39名、反対0名

すべての議案において、会則第16条6項にある代議員の過半数を超える賛成をいただきましたので、令和3年度の代議員会に提案したすべての議案は承認されました。
また、議案に対していただいたご意見ご質問には、書面にて回答いたしました。

【鶴窓会幹事及び代議員名簿】				(令和3.4.1～令和5.3.31) ()卒年 ○学内 (兼)代議員・幹事兼任			
会 長	菅原 幸司(農化S49)			代 議 員			
副 会 長	芳賀 修一(農S46)	加茂田 俊則(林S48)	北海道支部	(兼)磯部 勝彦(農工S52)	大沼 広行(農工S58)		
	○渡邊 一哉(環H8・修H10)		庄内支部	柴田 稔(農S42)	藪田 直右(農工S45)	大谷 博彌(林S46)	
監 事	小野寺 喜作(農S54・修S56)	○加来 伸夫(農化H4・修H6)		阪口 新一(園S47)	粕谷 博志(農S48)	大川 元弥(農S49)	
順 問	佐藤 晨一(農S41)	齋藤 博行(農S45)		阿部 敏明(農化S50)	菅原 良和(農S52)	高橋 孝悦(林S52・修S54)	
				小野寺 喜作(農S54・修S56)	長谷川 篤夫(農S54)	伊藤 隆(園S56)	
幹 事				松坂 茂也(農S58)	○角田 憲一(農S63・修H2)	○堀口 健一(農H2・修H4)	
北海道支部	磯部 勝彦(農工S52)		最上支部	菅原 敬(農H3)	○加来 伸夫(農化H4・修H6)	佐々木由佳(生H9・修H11)	
	五十嵐喜治(農化S44)	芳賀 修一(農S46)		佐藤 淑(生H11・修H13)	○藤科 智海(環H11・修H13)		
庄内支部	阿部 重彰(農S48)	菅原 幸司(農化S49)	村山支部	佐藤 利美(農S56)	三浦 信利(農S57)		
	百瀬 清昭(農S50)	安藤 一雄(農S51・修S53)		大内 崇(農S46)	安孫子 道雄(園S47)	渡辺 和弘(農S54)	
	富樫 一幸(農S57)	○渡邊 一哉(環H8・修H10)	置賜支部	石川 一夫(農S56)	佐藤 純(農S59)		
	○松山 裕城(生H10・修H12)	○新井大輔(環H18)		佐藤 誠一郎(農工S55)	島軒 純一(園S57)		
最上支部	岩井 利夫(農工S45・修S47)		宮城県支部	及川 浩好(農化S53)	菅沢 悌也(農工S57)		
村山支部	齋藤 博行(農S45)	佐藤 孝宣(園S47)	福島県支部	(兼)長谷川 守人(園S61)	星 保宜(農化H4)		
	鈴木 健治(林S54)		新潟県支部	駒形 信一(農S53)	中俣 昭雄(農工S54)		
置賜支部	鈴木 勇三(園S59)		関東支部	篠原 斉四郎(林S47)	佐藤 真一(農化S48)		
宮城県支部	富樫 千之(農工S51)			奥泉 久人(林S61)	高村 大志(農化H2・修H4)		
福島県支部	長谷川 守人(園S61)		関西支部	安富 俊晴(農工S38)	(兼)岡 勝行(園S50)		
新潟県支部	加茂田 俊則(林S48)		事 務 局	事務局長	○松山 裕城(生H10・修H12)		
関東支部	村田 利政(農工S46)	松山 正弘(農工S57)		庶 務	○新井 大輔(環H18)		
関西支部	岡 勝行(園S50)			会計幹事	安藤 一雄(農S51・修S53)		

「鶴窓会だより」への広告を募集しております。

団体・個人(名刺判)等、受け付けております。事務局までご一報下さい。

山形大学農学部 鶴窓会事務局TEL / FAX **0235-28-2897**(平日 9:00～13:00)
E-mail **kakusoukai1950@gmail.com**

会費の納入にご協力下さい。一律2,000円となりました。

〈鶴窓会事務局より〉コンビニでの支払いが可能になりましたので是非ご利用下さいますようお願い申し上げます。